



炎柱

R18

KMT unofficial fanbook Akaza×Rengoku



敵の亡ぶる夫迄は

進めや進め諸共に

玉ちる劔抜き連れて

死ぬる覺悟で進むべし

※この本は個人的に作られたファンブックです
原作・出版・その他関係者様とは関係ありません

※無断転載、複製複写、WEB上へのアップロード
ネットオークション及びフリマアプリへの出品等のご遠慮ください

いいですか杏寿郎

煉獄家は代々続く
鬼狩りの一族

炎柱の雅号は
我らの誇り

貴方も父上の
ような立派な柱を
目指しなさい

心に太陽のよらかな
炎を宿した

炎柱になりなさい



素晴らしき哉、人生!

惜しいのだ
杏寿郎!

俺とお前となら
どごまでも
高め合える！

永遠の時を
共に鍛錬し
続けよう！

老いることも
死ぬことも
人間の美しさだ！

だからこそ
尊いのだ！

欲望を区別 か低しいは根分は

そも生命維持に
食事や睡眠を
必要としない

自ら生殖が行えないため
生物であれば当然備わる
種の存続という本能も
既に退化した

あるのは鬼舞辻無惨
により挿し木された
生き汚い生存本能のみ

形は問わない
強くあること
無惨に認められること
だけが生きる術である

その為に
人を食らう



故にその他の
欲求は等しく蛇足
気紛れによる

鬼にとっては食い気も
眠気も性衝動も
似たようなものだった



この男
何故生きている？



強者であろうと
所詮は人間

腸を掻き回され
これだけの出血
何故動こうとする

人に拘るほど人から
かけ離れていく
こんな滑稽な話があるか

鬼になれ
杏寿郎

お前は既に
取り返しがつかない

お前は
間もなく死ぬ

潰れた眼球が戻ることも
臓物が再生することも
空いた穴が塞がることもない

杏寿郎お前は
ここで死ぬべき
男ではない

お前のその意志も
磨かれた技も胆力も
死んでしまえば全てが
無駄になるのだぞ

ならないさ

それが分からないから
鬼たちとは価値基準が
違うと言うんだ

いつまでも鬼の腕を
生やしては
見てくれが悪い！
抜いてくれないか！

失血で死ぬ
だろうが！

おまえ
全く人間たちは
おかしい
どうかしている！

鬼に言われる
ようでは世も
末だな！

父が居り
母が居り
俺が弟が居たように

人間であれば
普通のことだ





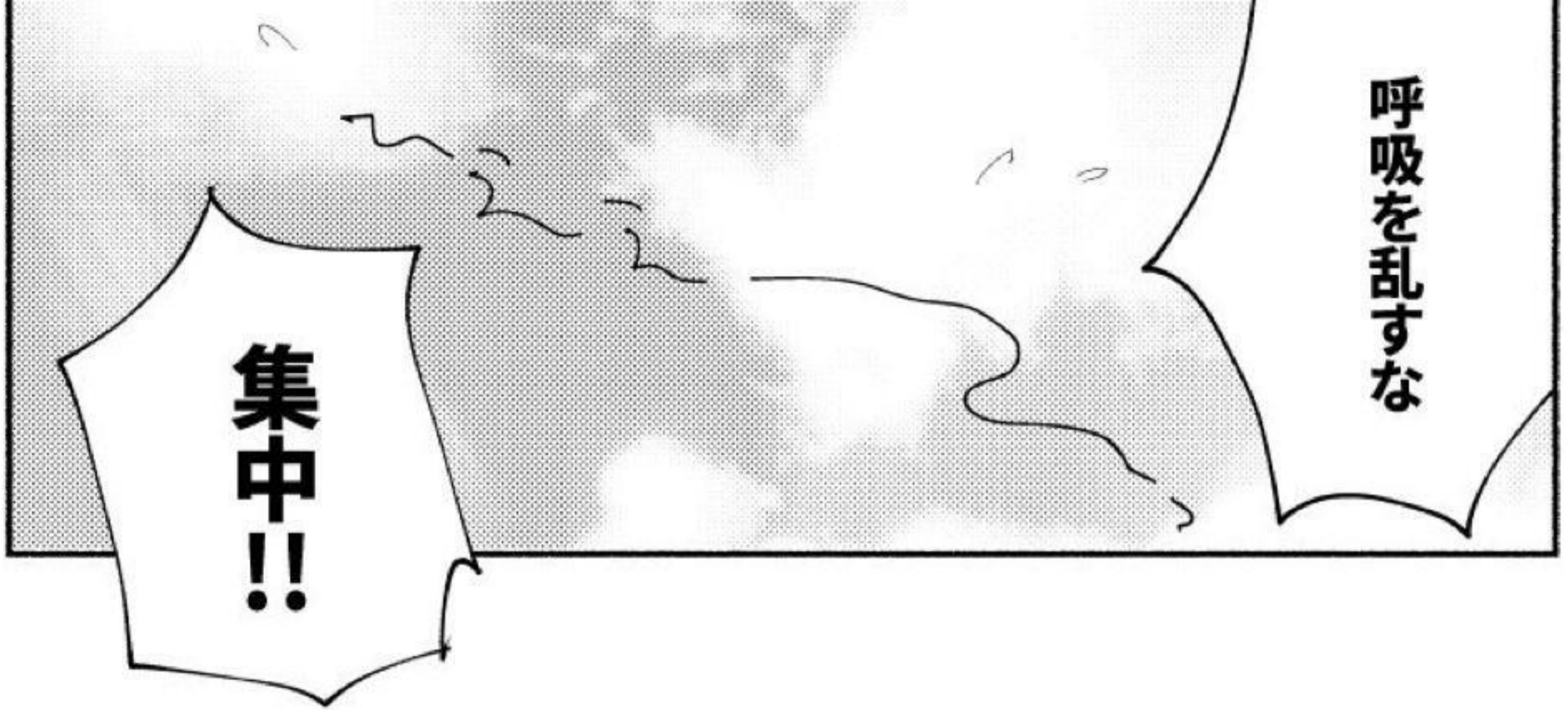
人間の事など
分かりたくもない

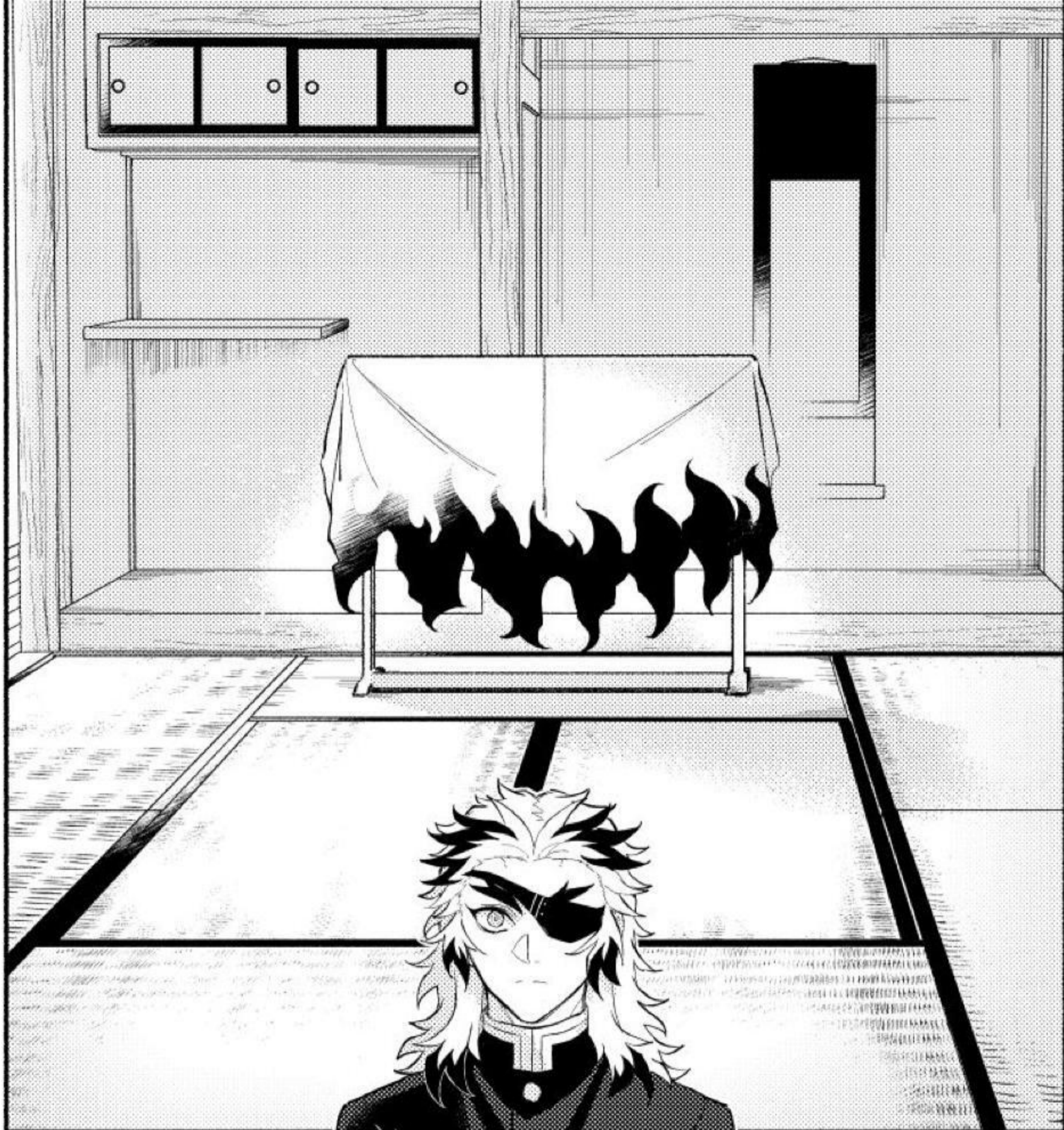


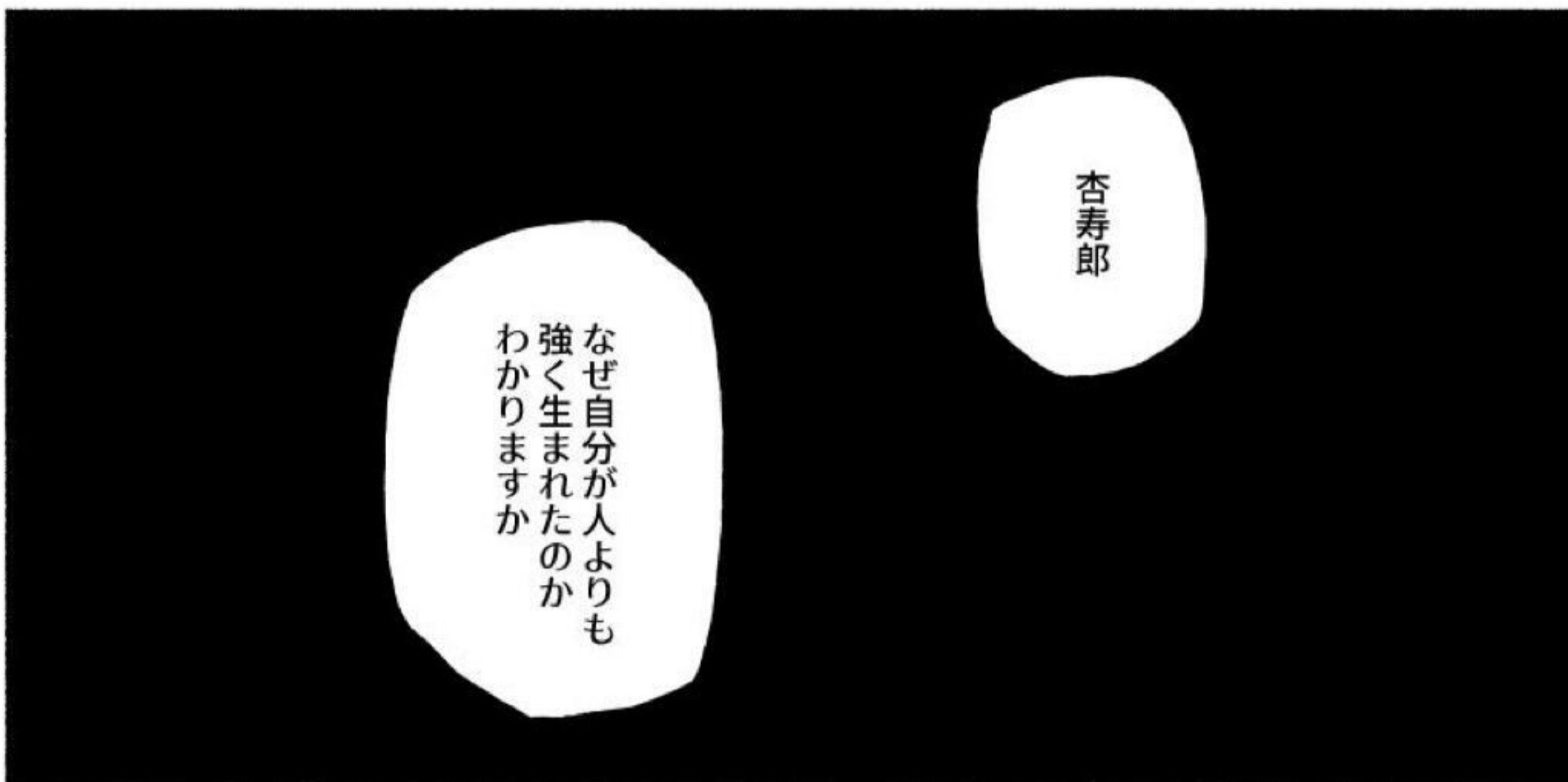
死て甲斐あるものならば

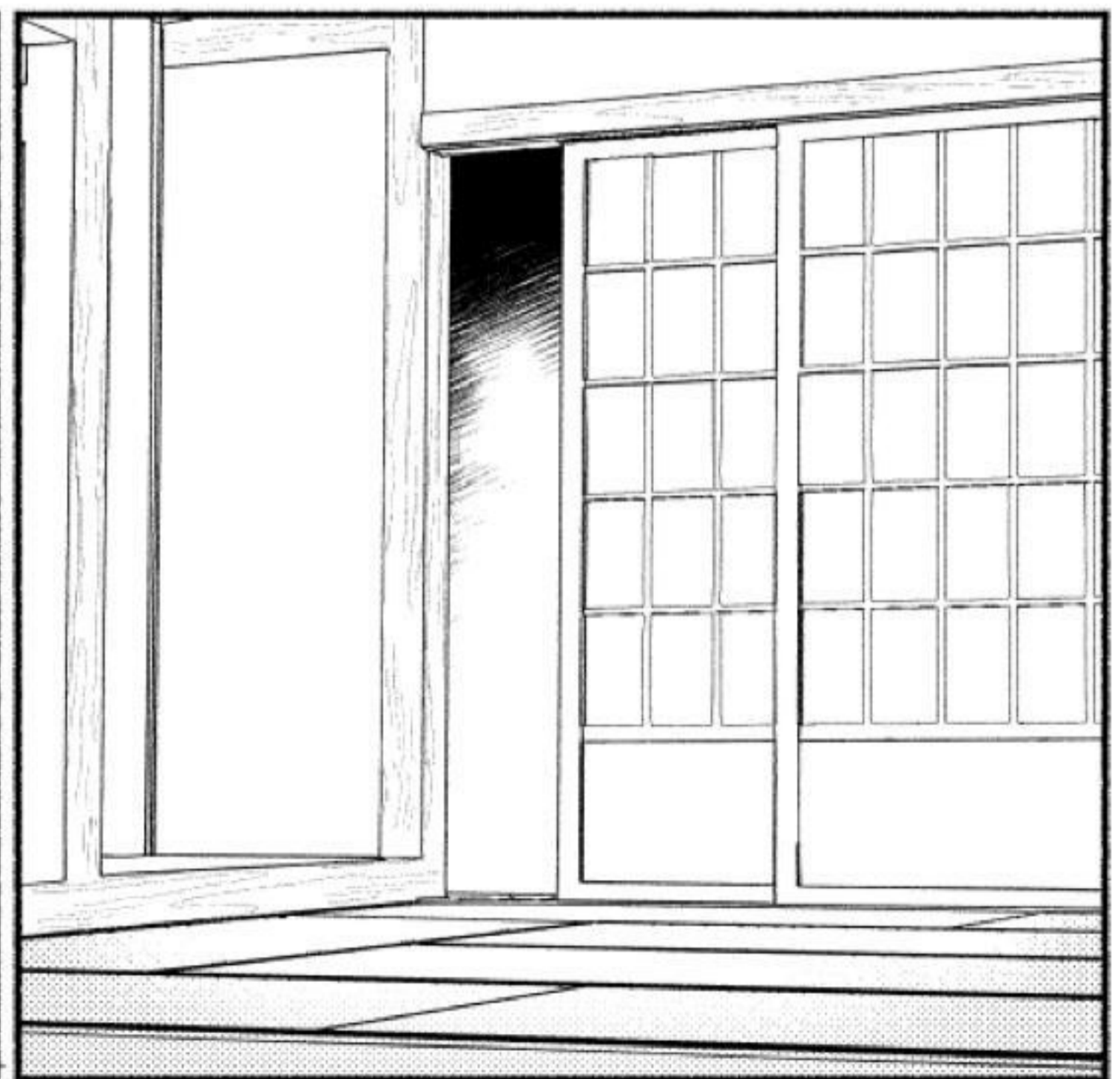
死ぬるも更に怨なし













つれない

確かに俺も
名乗っただろう
杏寿郎

逆にどうして
君はそれほどまで
馴れ馴れしい

これほど
緊張感に欠ける
邂逅があるか

俺とお前
命を掛けた
仲じゃないか

お前たちには必要だろう
未知の恐怖に名を付ける
ことで己の理解できる
存在に落とし込む

人間の
常套手段だ

気遣いありがたいが
俺が鬼たちを恐れる
ことはない

よって
必要がない

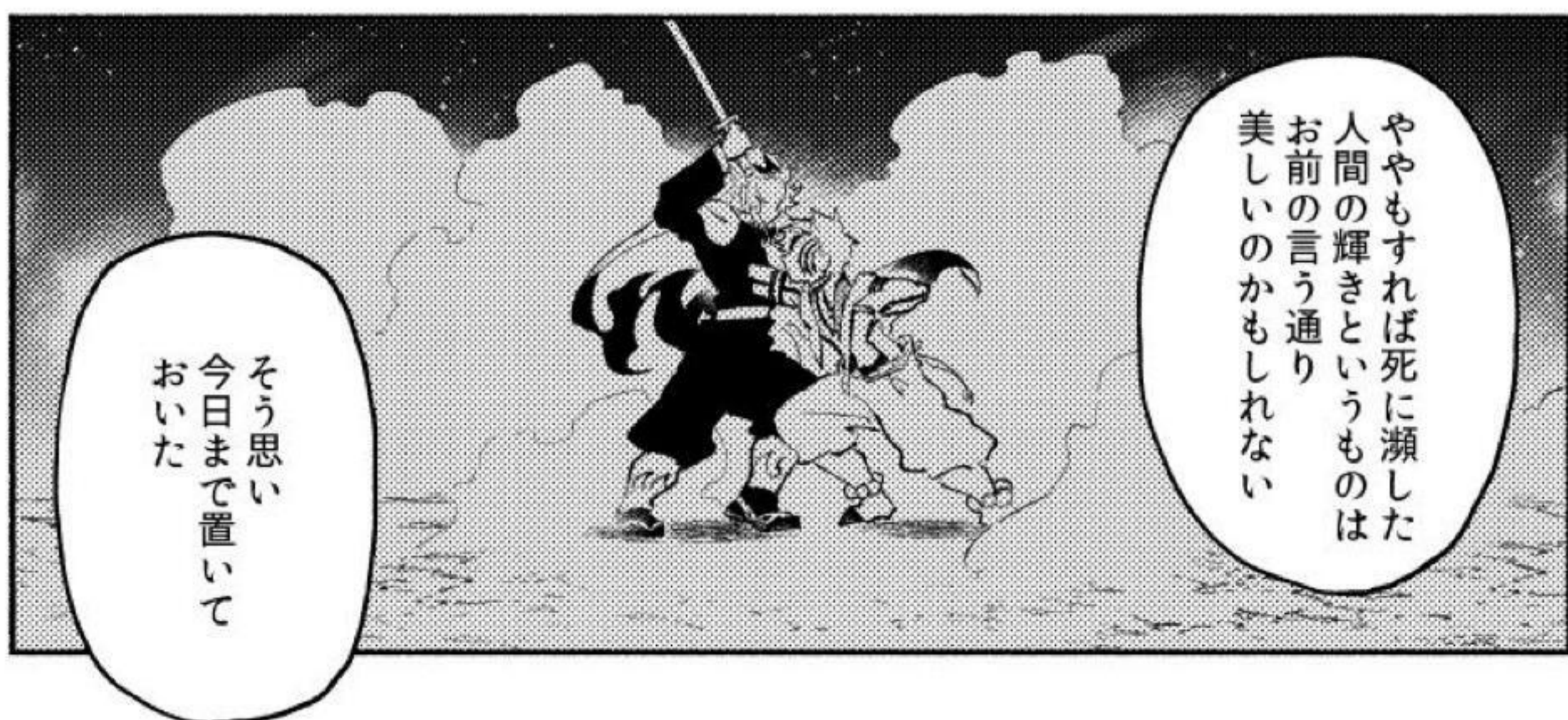
何故生かした

さて



鬼滅

斬



最悪の心地だ

杏寿郎
俺はお前の
このような姿など
見たくなかった！

お前がまだ隊服を纏って
いることが人間共が
まともでない証左だ

全く気分が悪い
理解ができません

自分で
やっておいて
勝手な奴だ

愚かなことをした
あの夜俺の手で
殺しておくべきだった
強きお前を

…これでは

君に言われて
やるようにで癪だ



馬鹿な

既に立ち上がる
力などないはず

…そうか
そういう男
だったなお前は!

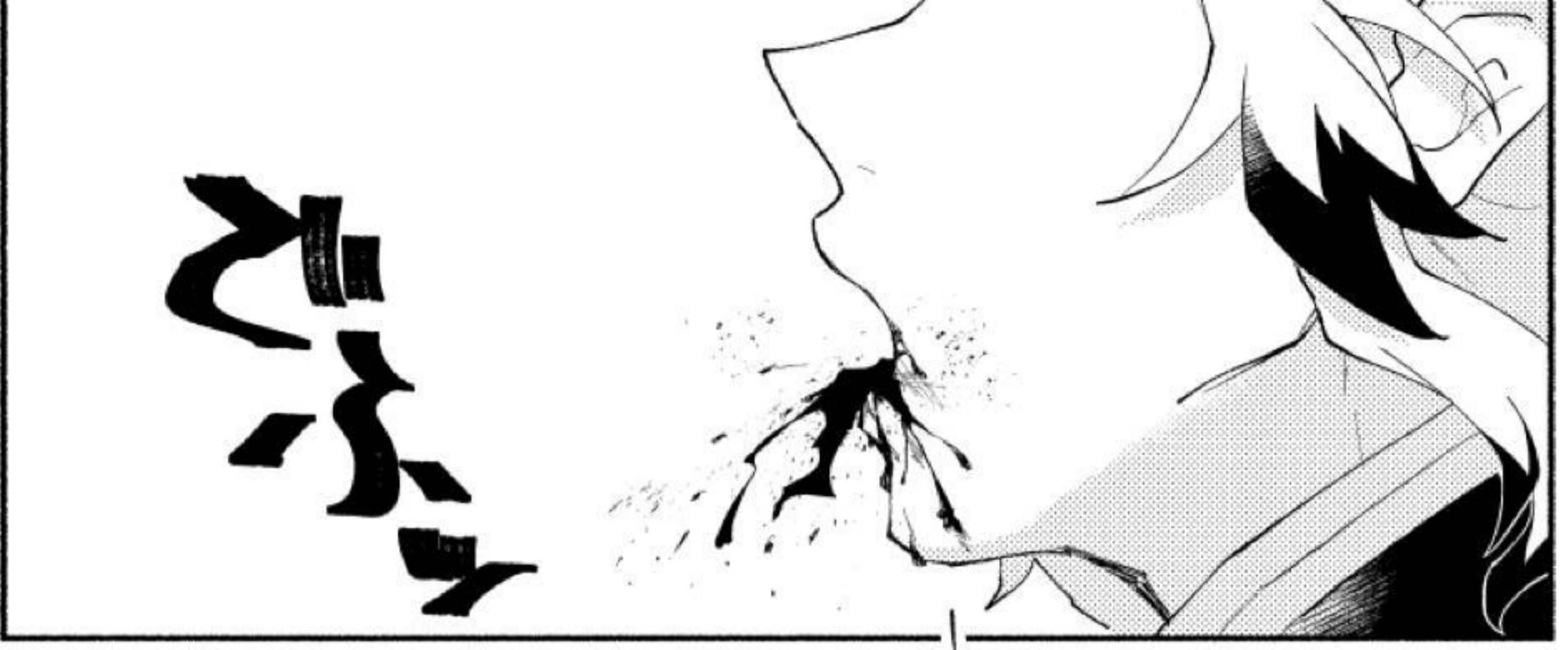


炎の呼吸

奥義











母上



俺はちゃんと
やれただろうか

約束を果たせましたか



然らばだ
炎柱

煉獄杏寿郎



ありがとう

そうか



人を守り
人のため戦い
最期のそのときまで





こんな
に幸せな
ことはない！

特集 いよいよ最終決戦！
無惨様のありがたいお言葉



千年を生きる鬼の始祖
鬼舞辻 無惨様

鬼狩りは異常者の集まりだからだ

特集 いよいよ最終決戦！
無惨様のありがたいお言葉



千年を生きる鬼の始祖
鬼舞辻 無惨様

異常者の相手は疲れた。いい加減終わりにしたい

強さを持って生まれることは
幸いであり不幸だ

素晴らしき哉、人生！

printed by (有)スズトウシャドウ印刷

invitro | 2021.05.16

ニノマエ(tkkrm.fic@gmail.com) (pixiv id=5683159)



It's a Wonderful Life

invitro | 2021.05.16

